

令和 2 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	日光児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市日光町9丁目1番地3		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	14,429,055円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建のうち1階の一部 ◇敷地面積:3,001.55㎡ ◇延床面積:370.16㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、集会室、事務室、駐車場(日光コミュニティセンター駐車場と共有) ※日光コミュニティセンター、日光事務所との合築		

●利用状況

		R02上半期	R01下半期	R01上半期	H30下半期	H30上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	3,094	11,894	15,901	14,923	16,234
	移動児童館利用者数	0	874	631	1,261	633
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	0	14	※14(8)	※13(8)	※14(9)
	開館日数(単位:日)	101	126	155	151	151

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長(常勤)、常勤職員2名(児童厚生員は所長を含め3名)。 ③「おたより」の発行・配布(小学校、幼稚園、保育所、中学校、特別支援学校)、「ベビータイム通信」の発行・配布・利用パンフレットの配布、児童センターホームページのこまめな更新。 ④苦情・クレームについてはマニュアルに従って対応。 意見・アンケート調査結果は館内に掲示。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②就労継続支援B型事業所による清掃を実施。 ③使用していない部屋の消灯、適性室温の設定等、節電を実施。廃品の再利用(リサイクル、リユース)に努めた。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については指定管理者(本部)並びに岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。 ②消防訓練1回実施。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 令和2年7月22日～9月8日 保護者(一般来館・クラブ参加)にアンケート(無記名)を実施。 回答者数50人 【小・中・高校生用アンケート】 令和2年7月22日～8月20日 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数51人 小学:1年1人、2年4人、3年5人、4年10人、5年12人、6年12人、 中学:1年3人、2年1人、3年3人、 高校:1年0人、2年0人、3年0人</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>〈保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート〉 【校区】 則武(17人) 早田(13人) 島(8人) 城西(7人) 鷺山(2人) 加納西(1人) 芥見(1人) 華陽(1人) 【年齢】 10代(0%) 20代(14%) 30代(62%) 40代(22%) 50代以上(2%) 無回答(0%) 【利用頻度】 初めて(4%) ほぼ毎日(4%) 週2～3回(12%) 週1回(40%) 2週間に1回(18%) 月1回(16%) その他(4%) 無回答(2%) 【来館相手】 子(90%) 孫(2%) 友人(8%) 無回答(0%) その他(0%) 【子・孫の年齢】 0才(2%) 1才(33%) 2才(26%) 3才以上(39%) 無回答(0%) 【来館方法】 徒歩(10%) 自転車(6%) 自家用車(84%) 公共交通機関(0%) その他(0%) 【何で知った】 ホームページ(46%) 広報紙・チラシ(2%) 学校(2%) 保育所・幼稚園(2%) 知人・友人(34%) ぎふし子育て応援アプリ(5%) ブログ・SNS等のソーシャルメディア(0%) その他(9%) 【評価】 (あいさつ)……… 満足(88%)、ほぼ満足(12%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) 無回答(0%) (言葉づかい)…… 満足(88%)、ほぼ満足(10%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) 無回答(0%) (利用者対応)…… 満足(84%)、ほぼ満足(16%)、普通(0%)、やや不満(0%)、不満(0%) 無回答(0%) (利用しやすさ)…… 満足(78%)、ほぼ満足(20%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) 無回答(0%) (整理整頓)……… 満足(82%)、ほぼ満足(16%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) 無回答(0%) (清潔感)……… 満足(84%)、ほぼ満足(14%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) 無回答(0%) (換気)……… 満足(88%)、ほぼ満足(8%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%) 無回答(0%) (小・中・高校生用アンケート) 【学校名】 則武小(17人) 早田小(15人) 城西小(12人) 清流中(7人) 【学年】 小学:1年(2%)、2年(8%)、3年(10%)、4年(20%)、5年(23%)、6年(23%)、 中学:1年(6%)、2年(2%)、3年(6%)、高校:1年(0%)、2年(0%)、3年(0%)、その他(0%) 【利用頻度】 初めて(2%)、毎日(6%)、週4・5回(4%)、週2・3回(31%)、週1回(22%)、 その他(35%) 【来館相手】 ひとり(25%)、友人(54%)、兄弟姉妹(7%)、父母(11%)、祖父母(3%)、 親戚(0%) 【来館方法】 徒歩(33%)、自転車(33%)、自家用車(26%)、バス・電車(0%)、その他(8%) 【好きな遊び】 ドッジボール(29%)、バドミントン(24%)、カラム(15%)、卓球(11%)、 カードゲーム(6%)、ボードゲーム(4%)、レゴ(1%)、その他(10%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>・要望⇒回答 〈保護者〉 ・おもちゃをたまに他のに交換して欲しい。 ⇒新型コロナ感染拡大防止対策のため、消毒が出来るおもちゃを出しております。交換出来るおもちゃがあまりなくご不便をおかけしております。、新しいおもちゃを購入いたしましたのでご利用ください。 〈児童〉 ・Wi-Fiを使えるようにしてほしい ⇒市役所に相談してみますね。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	S	S
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>□動画配信を行った。 ・写真立て作り(母親クラブ共催) ・ラジオ体操(ボランティア共催) ・親子リトミック(母親クラブ共催) □エール岐阜職員と情報を交換 □虐待通報をし、エール岐阜職員と保護者と話し合いをした。 □「ご自由にお持ち下さいコーナー」の品物は就労継続支援B型事業所の利用者と職員で廃品を利用して協力して製作している。 ※現在制作はしているが、設置はしていません。(4月～9月722個作成) □行動指針やマニュアルに従い、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行った。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>□要支援児童への対応は、今後も関係機関と連携し、適切に対応してほしい。 ・学校と連携し子どもの情報を共有し見守った。 ・虐待通報をし、エール岐阜の職員と保護者と話し合いをした。 □子どもたちの主体性を尊重した活動は、今後も行っていただきたい。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底して、今後も活動をしていきたい。 □利用者マナーの向上については、今後も丁寧に行っていただきたい。 ・安心安全な施設運営を心がけ、来館しやすい環境作りに努めた。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>□母親クラブや大人ボランティアと協賛し動画配信を続けていく。 □母親クラブ ・母親と協力し全利用者対象の行事を企画する。 □中高生の利用増に繋がる関わり方など取り組みについて検討していく。 ・中高生のボランティア募集をセンターたよりに掲載する。 ・常連の中高生と行事を計画し実施する。 ・不登校の子どもを受け入れ □小学生ボランティアの育成 ・引き続き行事の計画から取り組みを一緒に行う。 ・子どもの自主性を大切にし、子どもの気持を受け止めていく。 □要支援児童の利用が増えている。学校や地域との連携を密にし取り組み、子どもたちの心を受け止める。 □すべての取り組みについて、行動指針やマニュアルに従い、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底して行う。</p>

●所管課の意見

<p>○新型コロナウイルス感染症対策を策定したマニュアルにそって適正に消毒・換気等を行った。 ○ボランティアや利用者の協力を得ながら動画配信を行うなど、業務を工夫し、利用者増加につながる取り組みを行った。 ○子どもたちに利用者だった子がボランティアで戻ってくるなど、利用者とのつながりが深い。 ○要支援児童に対しても学校や主任児童委員と連携し、情報共有したり、悩み相談に乗るなど来館しやすい環境作りに務めており、今後も継続して実施していただきたい。 ○事故等の発生もなく、安全安心な施設運営に努めたことは評価したい。 ○職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>要支援児童への対応は、関係機関と連携し、今後も適切に対応してほしい。 小・中学生に行事を企画・運営してもらうなど、子どもたちの主体性を尊重した活動は今後も行っていただきたい。 今後も新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行った上で、岐阜市総合対策等マニュアルに従いつつ、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情緒を豊かにすることを目的とする児童館として、利用者の安心・安全を考慮した運営を願いたい。 管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
--